

大 船 山

令和 元 年 1 2 月 2 6 日

ホームページアドレス <http://www.ena-gif.ed.jp/kamiyahagi-e/>

熱中症が心配され、設置してもらったばかりのエアコンをつけていた頃に始まった 84 日間の 2 学期が終わります。9 月 14 日の運動会や 10 月はじめの生活科見学・社会見学（5 年生だけは警報発表のため 1 月 21 日に延期しました）、11 月 16 日の生活・総合発表会などの行事を核として、子どもたちは熱心に取り組みました。日頃の教科の学習でも一生懸命考えて、積極的に挙手したり、発言したりする姿が増えてきました。生活面では、仲間のことを考えて思いやりのある行動ができる子が増えてきました。このように諸活動を通して「笑顔と思いやりがあふれる学校」へ向けて、一人一人が大きく成長した 2 学期でした。冬休みは、年末年始でないと経験できないことがたくさんあります。健康と安全に気を付けて 12 日間の楽しい時間を過ごし、1 月 8 日の始業式には 69 人全員が元気に登校することを祈っています。

ぜひ冬休みも親子（家族）のふれ合いを大切に！

11 月 12 日から 18 日まで、2 学期の「親子（家族）週間」の取り組みをしていただき、ありがとうございました。日頃から親子や家族でふれ合っている家庭では、特別なことは必要なかったと思いますが、なかなかふれ合う時間がもてない保護者の方にとっては、貴重な時間となったのではないのでしょうか。

世間では SNS を悪用した小中学生の誘拐事案が複数発生していますが、そもそも小中学生が家出願望をもって SNS に書き込みをするということは、「家庭での居場所がない」ことに起因しているのではないのでしょうか。そのような意味からも、家庭で親子（家族）のふれ合う時間をもって、子どもの居場所をつくるということは非常に大切なことだと考えます。今回の親子（家族）週間の取り組みのように、会話、遊び、手伝い...と親子（家族）のふれ合いには様々な形があります。忙しいとは思いますが、日頃から親子（家族）のふれ合いの時間を、ぜひたくさんもっていただきますようお願いいたします。

上矢作資源回収ステーション開所式に 6 年生が参加しました

11 月 30 日（土）に基幹集落センター駐車場に資源回収ステーションが開設されました。本校から 6 年生が代表として、テープカット等の式典に参加しました。新聞紙、段ボール、雑誌（雑かみ）、アルミ缶などが常時受け付けられるようになります。収益金は地域のために使われるほか、小中学校へも還元される予定です。地域の方へも情報を広め、有効に活用していきましょう。



通知票の 2 学期の総合所見欄について

学校の働き方改革における今年度の具体的な変更点として、先にお知らせしましたように、2 学期の通知表の総合所見につきまして、個別懇談の際の懇談内容と重複するため省略させていただいております。教員の負担軽減のためにご理解いただきますようお願いいたします。

退職された用務員の安藤さんに代わって、12 月より山田成子さん（上矢作町本郷在住）に着任していただきました。よろしくお願いいたします。

インフルエンザが流行する季節となりました。今年もダルマ薬局（奥村昌彦様）より、マスク 50 枚入りを 8 箱寄付していただきました。大切にに使わせていただきます。どうもありがとうございました。